

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 31日

住 所 戸田市新曽82-3 1F

県内企業等の名称 株式会社インテリジェンスドローン

代表者役職 氏名 代表取締役 野村 晃一

株式会社インテリジェンスドローン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、ITソリューションのサービス展開を通じ、顧客のDX化の推進で社会の発展に貢献する。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向をめざすものであり、誠実に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	自然環境保全のため社内書類等のペーパーレス化を推進する。 <(現状値)2022年の数値> コピー用紙の使用量:12,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 66%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 30%削減
社会	社員のワークライフバランス推進に取り組み、時間外労働時間の削減と有給休暇日数の増加を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①平均時間外労働時間:25時間/月 ②平均有給休暇取得日数:7日/年	<2030年に向けた指標> ①4.1時間/月 ②14日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①8.3時間/月 ②10日/年
経済	当社のITサービスである「リサーチパッド」を通じ、建設業界の働き方改革を推進し、地域経済に貢献する。 <(現状値)2022年の数値> サービス利用:100社	<2030年に向けた指標> 250社 <取組開始3年後に向けた指標> 150社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。